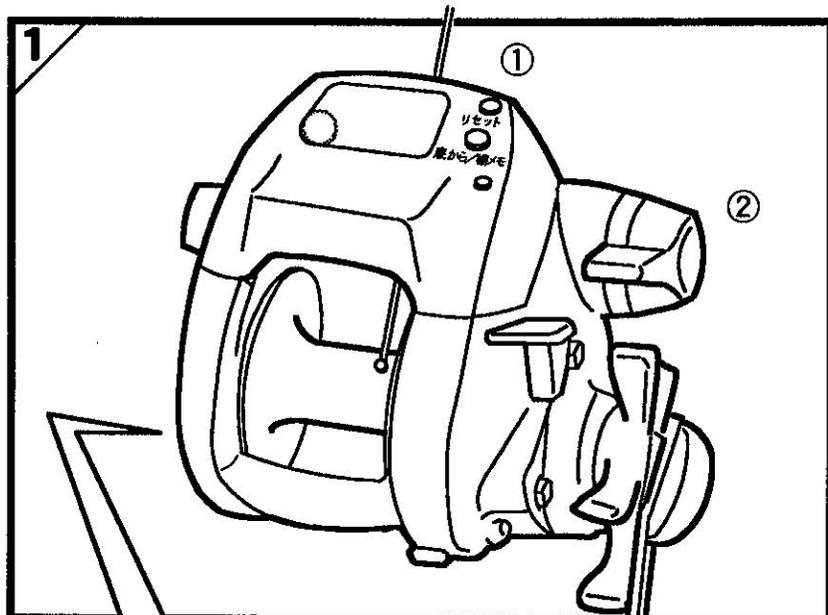


## 指定入力



指定入力とは当社「棚センサーライト」を巻くとき、データを入力するだけで道糸入力できる便利な入力方法です。  
ただし、下記の場合のみ可能です。  
下巻きをしない場合  
データ一覧表に記載されている号数および巻き糸量の場合

道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

- 1 付属の糸通しピンを使うとかんたんに通せます。
- 2 スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。

レバーをOFFまで戻します。

ワニグチクリップを電源(DC12V)につなぎます。

赤キャップ プラス(+)  
黒キャップ マイナス(-)

コードコネクターをリール本体に取り付けます。

コネクターは+-逆接防止のため図のような形状(くぼみ)になっております。

ご注意ください。

最後まで道糸を巻いてください。

フィンガーガードに糸が当たるとリールが傷つくことがあります。糸が当たらないようご注意ください。

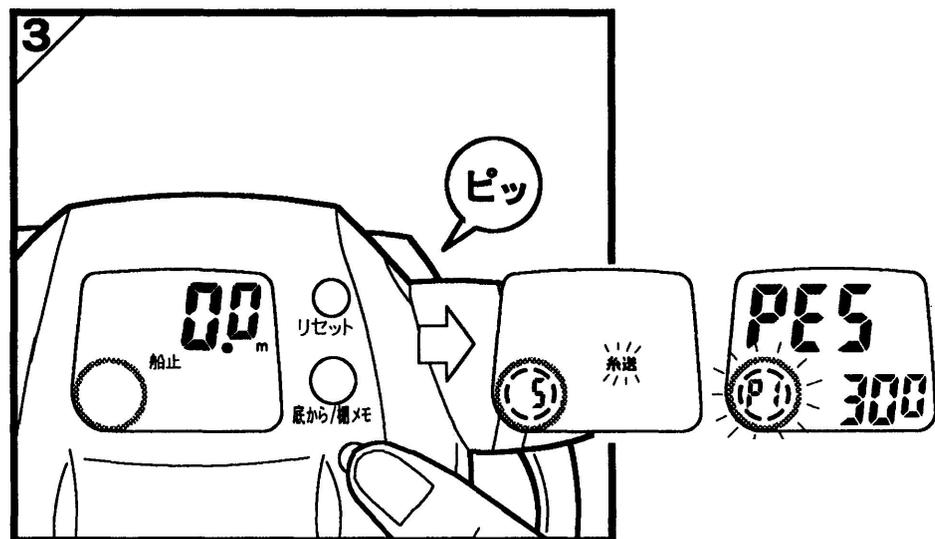
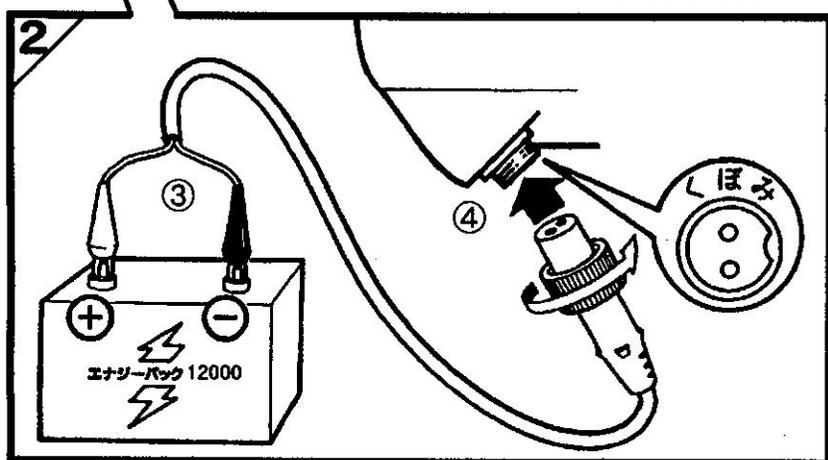
**ご注意** 最後に糸を巻き込まないようにしてください。

表示 **0.0m** のときに

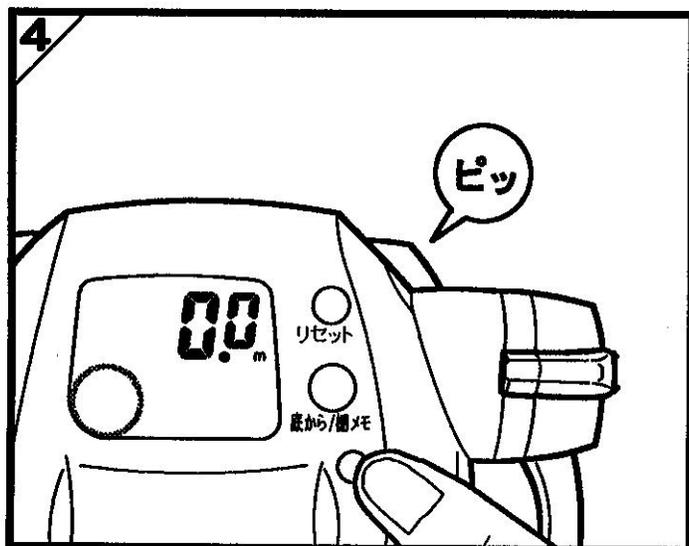
**モード** スイッチを6秒間押し続けてください。

初期設定PE 5号 - 300mの画面になります。

2秒で糸送り画面、さらに押し続けると道糸設定画面になります。レバーを前に倒すと数値が上がります。レバーを元に戻すと数値が下がります。



「棚センサーブライト」を巻くとき、たいへんかんたんな入力方法です。



パワーレバーで数値がセ  
ットできたら、**モード**  
スイッチを押し、完了で  
す。  
(表示が **0.0m** に戻りま  
す。)

データ一覧表

3号	4号	5号	6号
100m	100m	100m	100m
200m	200m	200m	200m
300m	300m	300m	220m
400m	350m		
430m			

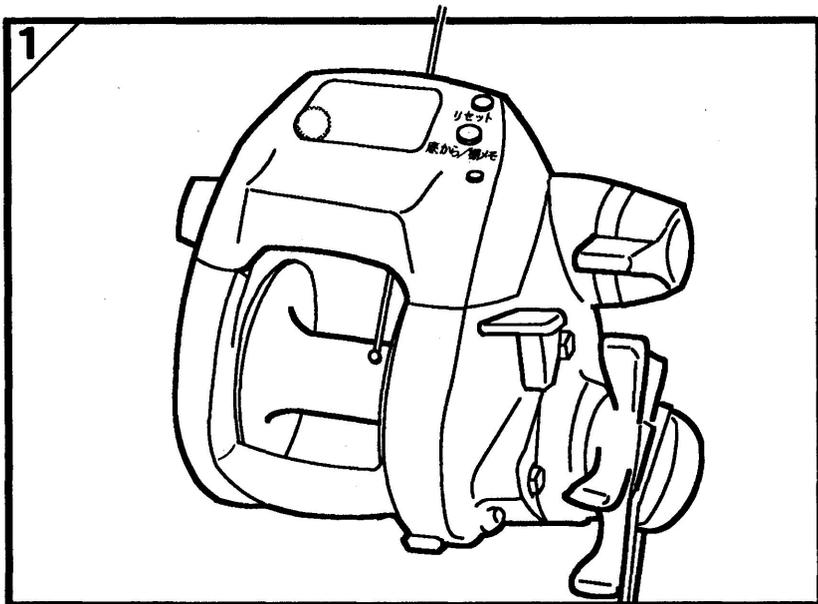
シーボーク400BDe・ハイパータナコンBDeには、あらかじめ「棚センサーブライト」5号 - 300mのデータが入力されています。

「棚センサーブライト」5号 - 300mを巻く場合は、データの 입력は不要です。

# シーボーク 400BDe・ハイパータナコン 400BDe

## 糸長入力

ただし、リールに巻く糸の長さがわかる場合  
 「棚センサーブライト」を巻かれる方は、もっとかんた  
 な入力方法もあります。(指定入力参照)



道糸をレベルwindに  
 通してスプールに結んで  
 ください。

- 1 付属の糸通しピンを使うとかんた  
 んに通せます。
- 2 スプール面での糸滑り防止のため、  
 必ず糸止めピンに糸を結んでく  
 ださい。

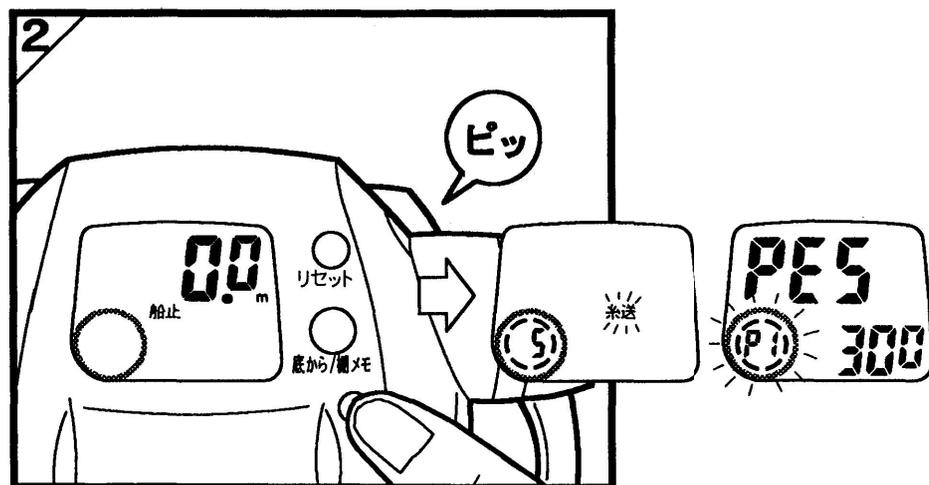
レバーをOFFまで戻しま  
 す。

ワニグチクリップを電源  
 (DC12V) につなぎます。

赤キャップ プラス(+)  
 黒キャップ マイナス(-)

コードコネクターをリー  
 ル本体に取り付けます。

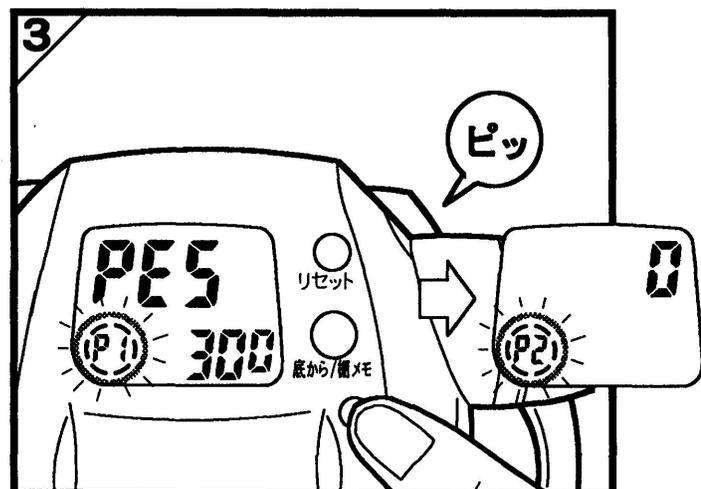
コネクターは+-逆接防止のため図のよ  
 うな形状(くぼみ)になっております。  
 ご注意ください。



表示 0.0m のときに

モードスイッチを6秒  
 間押し続けてください。

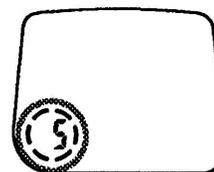
2秒で糸送り画面、さらに押し続け  
 ると道糸設定画面になります。



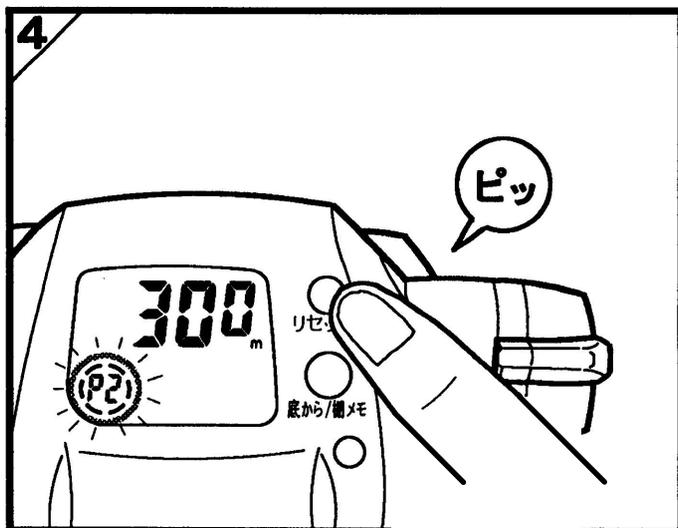
モードスイッチを1回  
 押して入力画面にしま  
 す。

(P2 が点滅します)

パネル左下の数字が4~  
 5になるようにテンショ  
 ンを調整して道糸を巻い  
 てください。



最後に巻いた糸の長さを入力する、便利な方法です。  
(同じ太さの糸の場合だけです。)



巻き終わったらレバーをMINの位置まで戻します。

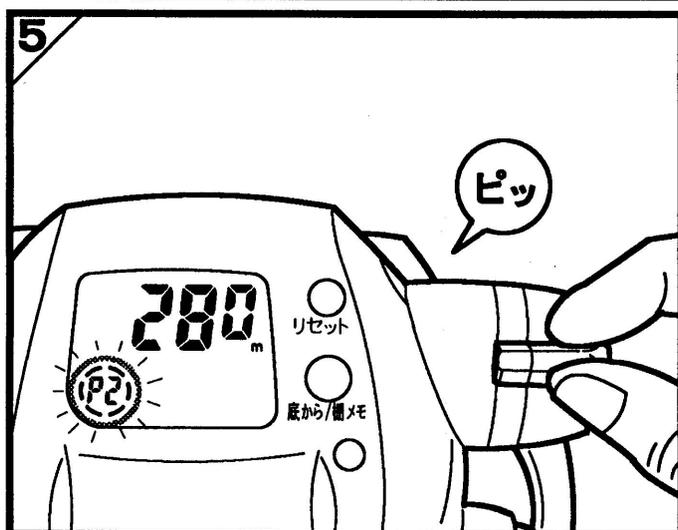
(アラーム音)

フィンガーガードに糸が当たると、リールが傷つくことがあります。

糸が当たらないようご注意ください。

**ご注意** 糸を巻き込まないようにしてください。

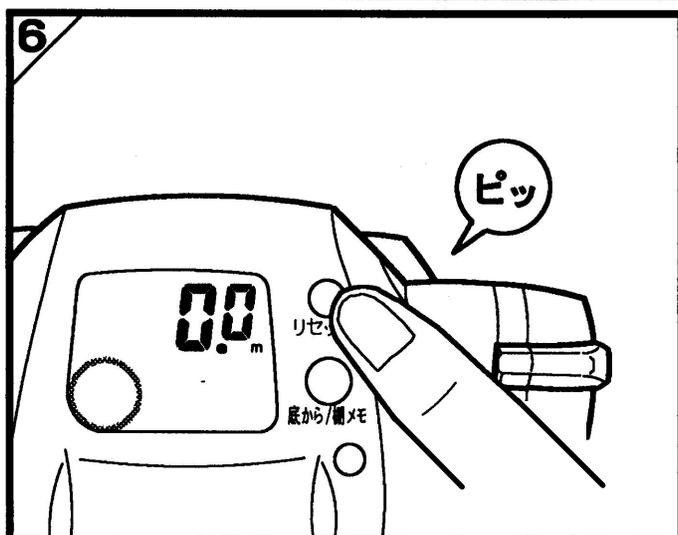
**リセット** スイッチを2秒以上、表示が **300m** になるまで押し続けてください。



パワーレバーで、道糸の長さをセットします。

(図は、280m入力した場合です。)

(セットする数値は、10m単位です。)



**リセット** スイッチを2秒以上押し続けてください。

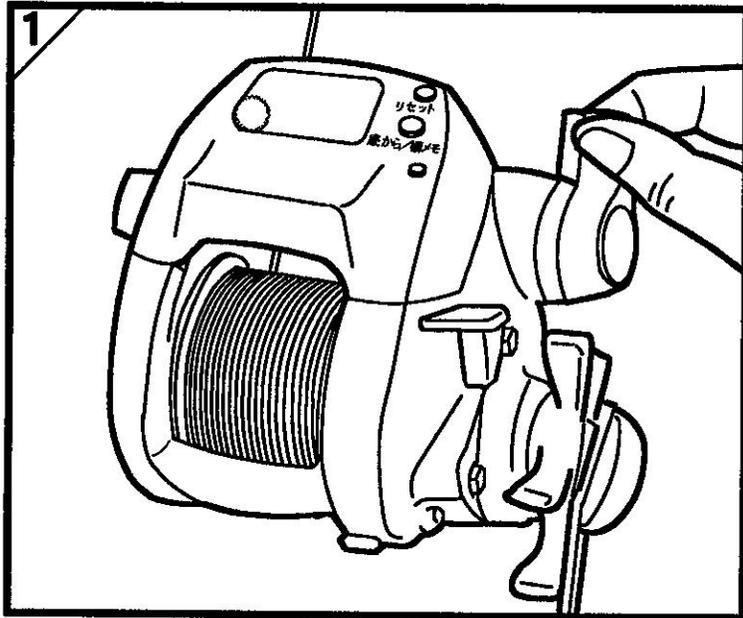
(アラーム音が鳴り、表示が **0.0m** になれば完了です。)

**Err** になった場合は、再度入力をしてください。

# シーボーク 400BDe・ハイパータナコン 400BDe

## 下巻きの入力方法

(ただし、長さのわかる道糸が 100m 以上必要です。)



通电させ、パワーレバーをMAXの位置まで倒し、下巻き糸を適量まで巻いてください。

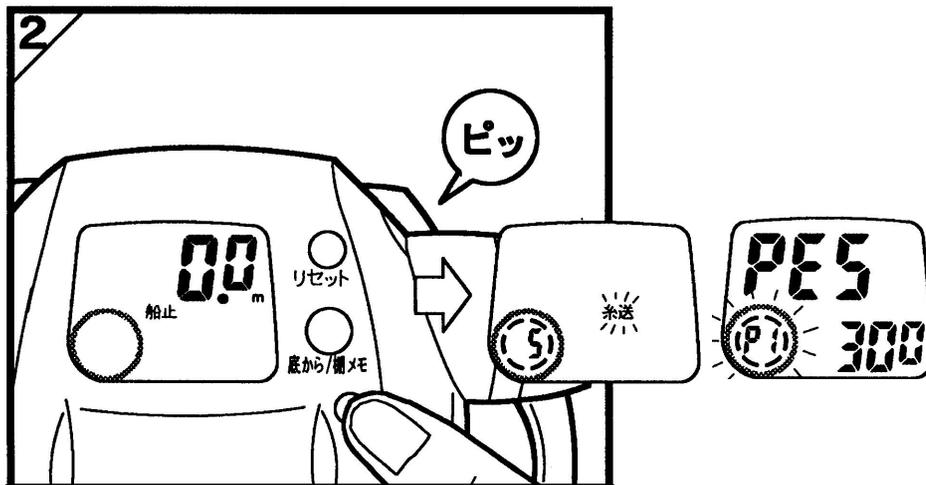
スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。

道糸と下巻き糸を結び、道糸の糸色を見ながら残り100mまで巻き取ります。

(ただし、用意した道糸量が100mの場合すぐ から へ)

**モード** スイッチを6秒間押し続けてください。

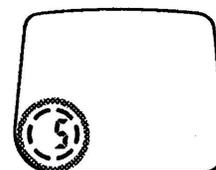
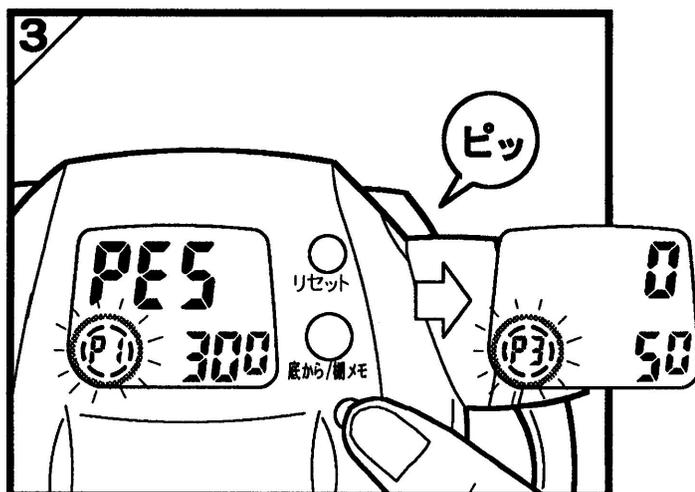
2秒で糸送り画面、さらに押し続けると道糸設定画面になります。



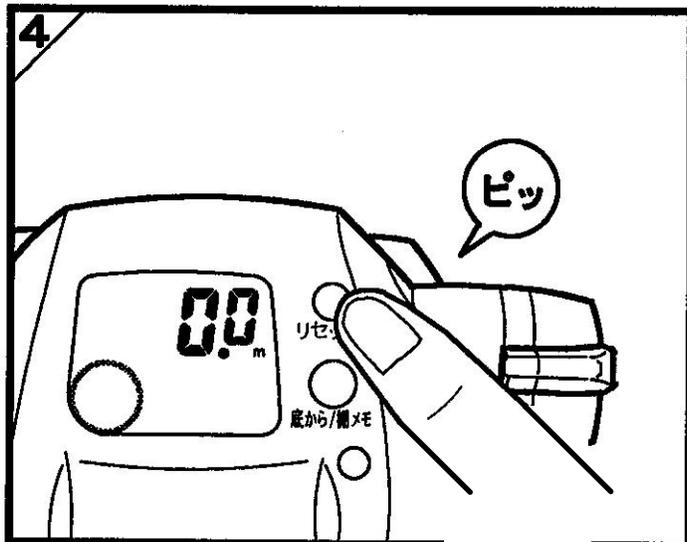
**モード** スイッチを2回押しして下巻き入力画面にします。(P3 が点滅します。)

道糸の糸色に注意しながら50m巻き取り、リセットスイッチを2秒以上押し続けてください。

(下の数字が 50 100 に変わります。)



パネル左下の数字が4~5になるようにテンションを調整してください。



同様に残りの50mを巻き、  
リセットスイッチを2秒  
以上押してください。  
(表示が 0.0m になります。)  
これで完了です。

フィンガーガードに糸が当たるとリールが傷つくことがあります。  
糸が当たらないようご注意ください。

**ご注意** 最後に糸を巻き込まないようにしてください。  
下巻き入力にて、入力した場合は100mを超える範囲では、糸長を表示しない場合があります。